

■大会要項

2019 シニアチャンピオンシップ in 北海道

- 1 大会名 2019シニアチャンピオンシップ in 北海道
(JDBA 全日本選手権・全日本女子総合選手権 予選大会)
- 2 日時 2019年 8月 4日(日) 9時から16時(予定)
開場：8時50分 受付：9時00分～9時20分
帯同審判講習会：9時00分
監督会議：9時30分 開会式：9時40分 競技開始：10時00分
- 3 会場 南幌町スポーツセンター
(南幌町中央2丁目4-1 TEL:011-378-3190)
- 4 主催 一般財団法人日本ドッジボール協会 北海道ブロック連絡会
- 5 開催カテゴリー

部門	出場資格	登録人数	試合人数
混合ファイターの部	2019年4月現在、 <u>中学生以上の男女</u> 対象。 (男女比の制限は行わない) ※上位大会エントリー(全国大会を目指す) をする場合は、6出場資格を参照下さい。	8名 ～20名	8名
混合ふれあい ファイターの部	2019年4月現在、 <u>中学生以上の男女</u> 対象。 <u>ドッジボール経験者可</u> 。 (男女比の制限は行わない)	8名 ～12名	8名
混合ふれあい エンジョイの部	2019年4月現在、 <u>中学生以上の男女</u> 対象。 <u>ドッジボール未経験者に限る(経験者不可)</u> (男女比の制限は行わない)	8名 ～12名	8名
女子ファイターの部	2019年4月現在、 <u>中学生以上の女性</u> 対象。 (女性単独のチーム) ※上位大会エントリー(全国大会を目指す) をする場合は、6出場資格を参照下さい。	8名 ～20名	8名
女子ふれあい ファイターの部	2019年4月現在、 <u>中学生以上の女性</u> 対象。 <u>ドッジボール経験者可</u> 。 (女性単独のチーム)	8名 ～12名	8名
女子ふれあい エンジョイの部	2019年4月現在、 <u>中学生以上の女性</u> 対象。 <u>ドッジボール未経験者に限る(経験者不可)</u> (女性単独のチーム)	8名 ～12名	8名

※混合ファイターの部・女子ファイターの部については申し込み時に「上位大会エントリー(全国大会を目指す)」か「オープンエントリー(全国大会を目指さないオープン参加)」かを必ず選択してください。

ふれあいの部については申込書の出場クラスの(混合ふれあいファイター、混合ふれあいエンジョイ、女子ふれあいファイター、女子ふれあいエンジョイ)のいずれかを必ず選択してください。

6 出場資格

- (1) 登録選手全員が傷害保険(スポーツ安全保険)に加入していること。
- (2) 混合ファイターの部、女子ファイターの部の出場チームは、エントリー選手全員がJDBAメンバーサイトで個人会員の申請(費用は発生しません)をしていること。また、必ず5名以上が一般財団法人日本ドッジボール協会規定の競技者登録を行っていること。
ただし、オープンエントリーの場合は、競技者登録を行なっていても出場可能。
個人会員登録後、メンバーサイトにログインして競技者申請登録のうえ登録料(2,000円)をJDBA指定口座へ払込してください。

公認審判員・公認指導者の資格をお持ちの方は、すでに個人会員になっておりますので、メンバーサイトにログインのうえ、『競技者申請』のみ行い登録料（1,000円）をJDBA指定口座へ払込してください。

登録料払込後、約1週間で「競技者登録番号」が発番されますので、メンバーサイトにログイン後、番号を確認し大会申込書に記入してください。登録料振込後、約2週間で「競技者登録証」が郵送されます。

※競技者登録方法についてはJDBAホームページを参照。

<https://www.dodgeball.or.jp/>

(3) 所定の手続きを期日（締切2019年7月21日（日））までに完了していること。

(4) 成人の代表者、引率者がいること。

成人の監督が選手を兼任することは妨げないが、その際も必ずプレイヤーズベンチに成人の監督代行を配置すること。

(5) 混合ファイターの部、女子ファイターの部の上位大会（全国大会）エントリーチームはチーム内に1名以上の公認指導者資格保有者が必要。（プレイヤー・役員）

7 募集チーム数

各部、最低3チームを基準に募集する。2チーム未満の場合、中止する場合がある。

8 申込方法

(1) 北海道協会ホームページより、大会参加申込書を出力し、必要事項を記入のうえ、北海道協会へ送付すること。（メール・FAX・郵送に限る）

(2) 北海道協会へ参加料を入金すること。

9 参加料

(1) 1チーム10,000円

(2) 参加料の振り込みはチーム名で、また振り込み手数料は各自で負担すること。複数チーム分をまとめたの入金可。

(3) 期日までに入金がない場合は失格とする。大会当日の現金持参は不可。

(4) 2チーム未満により中止の場合は参加料を返金する。

10 振込先 北海道銀行本店 普通口座1809003

口座名 J. D. B. A北海道ドッジボール協会

※競技者登録料の振込先は上記と異なりますのでご注意ください。

11 申込締切 参加申込書・参加料いずれも、2019年7月21日（日）17時必着。

12 監督会議 大会当日 9時30分

13 表彰 優勝・準優勝チームを表彰する。

14 審判協力

(1) 本大会は、チーム協力による帯同審判制で行う。

(2) 出場チームは、帯同審判として日本協会公認審判員または、ルールに精通し知識のある方

(3) 2名を確保・協力すること。氏名提出は不要。

帯同審判は、当日9時から実施する講習会に必ず参加すること。

(4) 日本協会公認審判員は日本協会指定のユニフォームを着用すること。

15 競技規則

(1) 日本ドッジボール協会公式ルール及び2019年度シニアカテゴリーレギュレーションに則り運営する。（別紙有り）

(2) 組み合わせは北海道ドッジボール協会競技委員会が抽選し決定する。

16 競技方法

- (1) 試合はカテゴリー毎に（上位大会・オープンエントリーにかかわらず）予選リーグ戦を経て、決勝トーナメント方式で行う。
- (2) 予選リーグは勝ち点制を採用して順位を決定する。
 - ア 勝ち点は勝ちを2点・引き分けを1点・負けを0点とする。
 - イ 勝ち点の合計が同じ場合は、該当チーム間で以下 a、b、c の順で判断し順位を確定する。
 - (ア) リーグ戦スコアの味方内野人数合計が多いチームを上位とする
 - (イ) リーグ戦内での直接対決の勝者を上位とする
 - (ウ) リーグ戦スコアの相手内野人数合計が少ないチームを上位とする
- (3) 予選リーグの上位チームによる決勝トーナメント方式で順位を決定する。
- (4) 今大会はランニングタイム制により、以下の通り試合を行う。
 - ア 予選リーグ、決勝トーナメントは5分1セットマッチ
 - イ 準決勝・決勝は5分3セットマッチとする。
- (5) 全部門、3位決定戦は行わない。
- (6) 決勝トーナメントはセット毎に勝敗を決定し、セット終了時に内野人数が同数の場合はピクトリーポイントゲームを行う。セット終了時のままジャンプボールで再開し、最初にアウトを取ったチームが勝利を得る。
- (7) ボールはモルテン製（D3C5000）ミカサ製（MG JDB）公認試合球を使用する。ふれあいの部はミカサ製MGDB3 SOFTを使用することを原則とし、両チームからの要望があった場合のみ公認試合球を使用することができるものとする。
- (8) コートサイズは内野11m×11m、外野3m幅とする。
- (9) 競技規則・競技方法は変更する場合がある。その際は監督会議等で通知する。
- (10) 混合ファイターの部・女子ファイターの部における全国大会出場枠・順位決定方法については、次のとおりとする。
 - ア カテゴリー毎（上位大会・オープンエントリーにかかわらず）に決勝トーナメントで順位決定。
 - (ア) ファイターの部 大会上位1チーム。
 - (イ) 女子の部 大会上位1チーム

17 留意事項

- (1) 大会出場メンバーは変更できない
- (2) 監督（成人）・コーチ・マネージャーは各1名までとする。
今大会では退場・失格・その他の理由でベンチに成人が不在となった時点で、そのチームを不完全チームとみなし、その試合を不戦敗とする。
- (3) 競技エリアに入ることができるのは、監督（成人）・コーチ・マネージャー・登録選手のみとし、応援者は一切入れない。
- (4) 審判員に対し、抗議及びアピールはできない。

18 その他

- (1) 試合中、負傷など治療が必要な場合、監督は緊急プレイヤーとの交代を即決すること。
- (2) 監督・コーチ・マネージャー・控え選手は、オフィシャルからの許可がない限り、プレイヤーズベンチから離れず、プレイ中も動き回らないこと。テクニカルファールの対象となる。
- (3) 相手を威嚇・中傷・挑発する言動は、テクニカルファールの対象となる。
- (4) 必ず成人責任者か保護者が引率すること。引率者不在の場合は棄権とする。
- (5) 天候等の理由により、参加チームが2分の1以上集まらない場合は、大会スケジュールの変更や大会を中止する場合がある。
- (6) 大会当日受付時間に遅れると、出場資格を失う場合がある。
- (7) 大会参加にあたっては、健康管理に充分注意すること。競技中に選手が負傷した場合、主催者は責任を負わないものとする。また、会場までの往復中の事故等についても同様とする。
- (8) 本大会で撮影した写真・映像は大会のポスター・チラシ・プログラム・CM・VTR・イ

ンターネット等に使用する場合がある。

- (9) プラカードを作成し持参すること。
横60cm・縦20cm・柄の長さ90cm以内
- (10) 各チーム代表者は、北海道ドッジボール協会ホームページに掲載されている「2019年度版シニアカテゴリーレギュレーション」及び「チーム編成と出場大会に関する基準(2019年度版)」を熟読の上、登録選手全員に周知徹底すること。(7月上旬掲載予定)
- (11) 飲食・喫煙等はアリーナの所定の場所で行う事。汚した際は責任を持って清掃する事。

19 個人情報の取り扱いについて

- (1) 大会参加にあたって入手した個人情報は、北海道協会と日本協会が責任をもって管理する。
- (2) 入手した個人情報は、大会運営に関する業務、ドッジボール関連の情報提供、協会が承認したスポンサーの案内・広告の配布に使用する。
- (3) 大会開催のために必要な情報を共催者や運営会社に通知する場合を除き、登録いただいた個人情報を、第三者に開示することを行わない。

20. お問い合わせ・お申し込み

北海道ドッジボール協会事務局


〒061-3211

石狩市花川北1条1丁目2番地111

TEL (0133) 76-6361 (月・水・金曜日9時00分～15時00分)

hdba@royal.ocn.ne.jp

<http://www.hdba.server-shared.com/>

 www.facebook.com/hdba.dodge

本大会は、チーム協力による帯同審判制で行います。既に北海道協会ホームページに掲出している『2014年度北海道ドッジボール協会競技運営方針について』と本書をご参照の上、参加チームは審判員の確保とご協力をお願いいたします。

帯同審判

- (1) 当日は9時から行う帯同審判講習会を必ず受講して下さい。
- (2) 自チームの試合の、次の試合に審判（線審）を行っていただきます。
- (3) 帯同審判員には駐車券・昼食・謝礼の支給はございません。
- (4) 必携品
 - ア 日本協会公認審判員手帳
 - イ 2019-2020年度版公式ルール&審判テキストブック
 - ウ 笛
 - エ 日本協会公認審判員ユニフォームの着用または、運動に適した服装
 - オ 上靴
 - カ 筆記用具

※上記ア及びイにつきましては、所持していない方は不要です。

募集要項に記載の通り、各チーム代表者は、北海道ドッジボール協会ホームページに掲載されている「2019年度版シニアカテゴリーレギュレーション」及び「チーム編成と出場大会に関する基準（2019年度版）」を熟読の上、登録選手全員に周知徹底することとし、下記1～5についても遵守すること。

1 開場・受付・監督会議・閉会式

- (1) 開場は8時50分。それ以前は入館不可とする。
- (2) 受付を9時00分から9時20分までにプラカードを持参し行うこと。
- (3) 監督会議を9時30分より開始する。時間厳守。
- (4) 閉会式を欠席する場合、必ず大会本部に申し出ること。

2 ゼッケン着脱・待機

- (1) 自チーム試合の1試合前には、選手待機場所でゼッケンを着用し待機すること。
- (2) ゼッケンはスケジュール表に記載している色を、メンバー表通りに着用すること。
- (3) ゼッケンは1～20番を1セットとしチームで管理すること。使用しないゼッケンを選手待機場所に放置しないこと。
- (4) ゼッケンは番号順に並べて選手待機場所の机に戻すこと。

3 選手入退場

- (1) 選手整列方法は、1セットマッチはセンターラインを挟んで整列、3セットマッチはベンチ前整列で行う。
- (2) 試合前の気合入れ・円陣は整列の前に終えること。特にセットアップコール後は速やかに配置すること。
- (3) 選手は挨拶終了後、ベンチに戻らず選手待機場所へ駆け足で移動すること。
- (4) 監督は挨拶終了後、スコアカードの記載事項を確認の上署名し、ベンチを速やかに空けること。

4 会場ルール

- (1) 応援者も靴袋を持参の上、必ず上靴に履き替えて入館すること。
- (2) 体育館にはボールを持ち込まないこと。ボール・器具・道具を使用した練習は禁止とする。
- (3) 競技エリア（監督・コーチ・マネージャー及び選手のみが入れる場所）での写真・VTR撮影は禁止とする。
- (4) ベンチ内は給水・飲食禁止とする。3セットマッチのみ給水を認めるが、フロアを汚さないようにすること。また、メガホン類など持込は禁止とする。
- (5) 手荷物・貴重品の管理はチームで行うこと。
- (6) ゴミはチームで持ち帰ること。
- (7) 駐車場は周囲に迷惑をかけないようマナーを守って駐車すること。

5 来場者マナー・行動管理

- (1) 応援者のマナーが悪い場合、該当チームにペナルティーを課す。この書類の内容を必ず保護者・応援者に周知徹底すること。
- (2) 『会場利用ルールを遵守、節度のある応援、小さなお子さんから目を離さない』など、大人が子ども達の手本となるよう行動すること。

6 その他

- (1) 公の場所で上半身裸になったり、着替えたりしないこと。
- (2) 刺青・ペーパータトゥー等は見えないようにすること。
- (3) 試合時の言動・行動（ガムを噛む、相手選手に詰め寄る等）には厳に注意すること。
- (4) 集合時間等厳守すること。